



樹海

令和7年7月24日 第4号
富良野市立樹海学校
TEL 27-2307 FAX 27-2308

マインドセット

今年も、無事に1学期を終えることができました。1学期の成果の一つに、「元気なあいさつ」ができる児童生徒が増えたことが挙げられます。7月に教育委員会訪問がありましたが、教育委員のみなさんから「子どもたちの雰囲気がいいね」とお褒めのことばをいただきました。先生たちの努力はもちろんですが、地域、保護者のみなさんの樹海学校の教育へのご理解とご支援の賜と感謝申し上げます。

さて、保育所が樹海学校の敷地に移転することを見通して、保育所と樹海学校の保護者に配布しました「樹海っ子の発達関連表」についてですが裏面を大幅に改訂しました。「非認知能力」と「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」についてはイラスト化し、省スペース化を図り、空いたスペースに「運動スキルの発達」を追加しました。現在、「運動スキルの発達」については北海道教育大学の高瀬教授に監修を依頼しているところです。

今回は、非認知能力の一部である「心のあり方」について記したいと思います。「心のあり方」というと、人それぞれが生まれもった性格のように感じられます。しかし、それは心の在り方によって2種類に分類できます。「努力、方略、支援、指導により能力は向上できる」という考え方を、「成長マインドセット」と言います。一方、「能力は生まれつきで、改善できない」という考え方を「固定マインドセット」と言います。前者の考え方は、自己肯定感が高まっている状態です。それに対して、後者は自分に対するあきらめを感じている状態と言えます。

成長マインドセットを育成するためには、子どもが失敗したときに保護者や先生が、失敗を叱らないことが一番大切です。次の機会に、成功をつかむためにどうすればよいのかを一緒に考え、選択肢を与えたとしても最終的には子ども自身に決めさせることが肝心です。何より子どもが自分で決めてやり遂げたという経験が自己肯定感を高めます。子どもが次なる挑戦に向かうためには、成功体験が一番のごちそうだと私は信じています。

ようやく形になってきた「樹海っ子の発達関連表」について興味をおもちの地域の方は、樹海学校の大柄まで、お電話（電話 27-2307）またはメール（ohgarahiro@gmail.com）をいただければご自宅にお届けします。配布の際には私の名刺を添付いたしますので、メール、電話、FAX（27-2308）でご意見をいただければ幸いです。なお、今年の学校閉庁日は、8月12日（火）～15日（金）、18日（月）となっております。学校閉庁日期间は職員が不在となりますので、この期間を避けてご連絡をお願いいたします。



樹海学校のホームページのQRコードです。
児童生徒の活躍を随時更新しています。
ぜひご覧ください



【環境教育（５・６年生）】

7月3日（木）、富良野自然塾の環境教育に参加しました。地球環境や自然を考える上で必要な視点を身に付け、環境意識の向上を図るねらいとして行われている取組です。子どもたちは、自然の音や風を感じる活動、植樹活動などの6つのプログラムから環境教育の意識を高めることができました。



【進路学習（７年生）】

7月3日（木）、7年生がハローワークふらのを訪れ、進路学習を行いました。職業適性診断や職業調べ、社会人講話の学習を通して、自己の興味・関心や性格の特徴や特性を理解し、進路について考えるとともに、目標に向かい努力する大切さを学びました。



【集合学習（３・４年生）】

7月8日（火）、4校合同の集合学習を行いました。市内の鳥沼小、山部小、麓郷小の３・４年生が本校に集まり、自己紹介、アイスブレイキング、ドッジボールなどのレクリエーションを通して、交流を深めることができました。



【森林プログラム学習（３・４年生）】

7月9日（水）、森林プログラム学習を行いました。この学習は地域の自然に親しみ、森林や生き物に興味をもつねらいで、毎年行われています。フィールドワークでは、東大演習林神社山へ行き、植物や生き物の観察を行い、事後学習では、観察結果をポスターやプレゼンテーションソフトなどで、分かりやすくまとめました。



【情報モラル教室・不審者対応訓練】

7月14日（月）、中等・高等ブロックで情報モラル教室、7月16日（水）初等ブロックで不審者対応訓練を行いました。情報モラル教室では、加害・被害にならないためのSNSに関する知識や正しい行動を学びました。不審者対応では、不審者が侵入した際に自らの命を守る対応の仕方を学びました。



【第２回参観日】

7月17日（木）、第2回参観日を行いました。1校時から5校時のすべての授業を公開し、保護者や地域の皆様に、お子様の授業の様子を参観していただきました。また、５・６年生は修学旅行報告会、後期課程では高等学校説明会を開催しました。多くの方々のご参観、ありがとうございました。



【悩み相談窓口】

名称	所管等	電話番号	受付	概要	名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに悩むことなど、様々な悩みを相談できます。	少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル (児童虐待ダイヤル)	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。	こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (こども家庭庁)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。	北海道こころの健康SNS 相談窓口	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。	性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891	平日10:00～20:00 (土日祝日、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
こどもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ、体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。	北海道ヤングケアラー相談 サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086 (電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247 (SMS専用) facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook) @youngcarer2022 (X 旧Twitter)	平日 8:45～17:30 開設時間 平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。
チャイルドライン	認定NPO法人 チャイルドライン ほっかいどう	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。					

8月行事予定

日	曜	日課	主 な 行 事
1	金		
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木		
8	金		
9	土		
10	日		
11	月	山の日(祝日)	
12	火	学校開庁日	
13	水	学校開庁日	
14	木	学校開庁日	
15	金	学校開庁日	
16	土		
17	日		
18	月	学校開庁日	
19	火		
20	水		
21	木		
22	金	A	2学期始業式
23	土		
24	日		
25	月	A	
26	火	A	常任委員会⑤
27	水	B	午前授業(B日課)
28	木	A	学力テスト(後期課程)
29	金	A	水泳学習②(ふらっと)
30	土		
31	日		